

平成31年度下限予定利率の見込み 年0.0%（厚年、DB）

対象

DB

厚年基金

DC

退職金

その他

内容

法令通知

財政運営

資産運用

会計基準

その他

ポイント

- ▶ 平成31年度の厚年基金およびDB年金における継続基準の下限予定利率の見込みについて、ご案内します。
- ▶ 下限予定利率の見込み：年0.0%

下限予定利率の見込みについて

- ✓ 下限予定利率は10年国債の直近5年間の平均利回り、または10年国債の直近1年間の平均利回りのいずれか低い率を基準に設定されます。平成30年度の下限予定利率は0.0%です。
- ✓ 通例では平成31年3月を目途に、厚年基金については通知の改正、DB年金については告示の改正が行われ、正式に下限予定利率が改正されることとなります。
- ✓ 平成30年12月発行の10年国債の応募者利回りが決定したこと※に伴い、平成30年の年平均利回りが0.082%となり、上記の見込みとなりました。

※ [「10年利付国債（第352回）の入札結果」](#)（財務省HP）

以上

発行元：三菱UFJ信託銀行 年金コンサルティング部

※本件に関するご照会は営業担当者までお願い致します。また本資料は、当社が公に入手可能な情報に基づき作成したのですが、その内容の正確性・完全性を保証するものではありません。施策の実行にあたっては、実際の会計処理・税務処理等につき、貴社顧問会計士・税理士等にご確認くださいようお願い申し上げます。当レポートの著作権は三菱UFJ信託銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。